

特別な病院

六月のある朝、病院玄関前で桑の小枝と菓子箱を大事そうにもった小学生に出会いました。その葉っぱはどこにあつたのと聞いたなら「『きぬびょう』のへんな所」と元気な返事がかえってきました。四月から病院勤務を始めた私には愛称で呼んでくれた事がうれしくもあり新鮮な驚きでした。そうかきつとご両親もそして多くの地元の皆様も産声をあげた『特別な病院』なんだ衣笠病院は！と感じさせられました。また八月の病院祭で雨の中じつと開場を待ち続けていた来場者の熱気、さらに開始直前に晴れをよびこんだ地元パワー

で「きぬびょう」は支えられてるんだと実感させられました。ところで子供たちの育てた蚕は無事まゆだまをつくったのかな！？病院入口トンネル横や用水路脇の桑の木は、いっぱい葉をつけたままだったのに、今度また衣小の子供たちに会ったら聞いてみよう！

法人事務局 財務部長
古屋 明哉



えんがわ在宅 ひとくちメモ

かさかさ肌に ご用心！！

朝晩の冷え込みが強くなり、冬に近づきましたね。寒くなってくると、空気が乾燥してお肌のかさかさが気になりませんか。ひどくなると、かゆみも伴って乾燥性湿疹になることも…。そうなる前に、お肌の乾燥対策をとると良いと思いませんか。

＊お肌の乾燥しているところに（もちろん全身でも）保湿効果のあるローションなどを塗る。入浴後など、お肌が柔らかく水気が残っている状態で塗るとさらに効果的です。
＊体を洗う際にナイロンタオルなどでゴシゴシこすると、皮脂が取れすぎたり細

かい傷をつけたりして湿疹の原因になります。石鹸を泡立ててさしく洗うと良いでしょう。

＊熱いお湯は、やはり皮脂を取ってしまいお肌の乾燥につながるのです、三十八から四十度くらいのぬるめのお湯にゆつくりつかるのがオススメです。（肩にタオルなどをかけると寒さ対策に）

＊部屋の乾燥を防ぐために、加湿器を使ったり濡らしたタオルなどを室内に干しておくが良いです。

＊お肌の乾燥はシワの原因でもあります。乾燥対策をしてツルツルお肌をめざしましょう！

衣病訪問看護ステーション
看護師 山口 美紀

クリスマスシーズンになりました。安らぎ、よろこびそして幸せがあなたとともにもありますように。